シスター・サーシャ
美しく聡明な娘。
ここ最近、彼女の
様子がおかしい。
またアザが
増えている・・・。
アザについて
尋ねてみても
何も無いと言われ
むしろ私の体調を
心配してくるのだ。
・・首筋から覗く
ソレは「人の歯型」
にも見えるが・・・
・・いや！
そんなまさか
彼女に限って
そんな事は・・・。
しかし、
確かめなくては
いけない。
最近、
私も疲労のせいか
夜起きていられず
気付いたら朝に
なっているのだが・・
今夜こそは。

ギッ
ギッ
ギッ

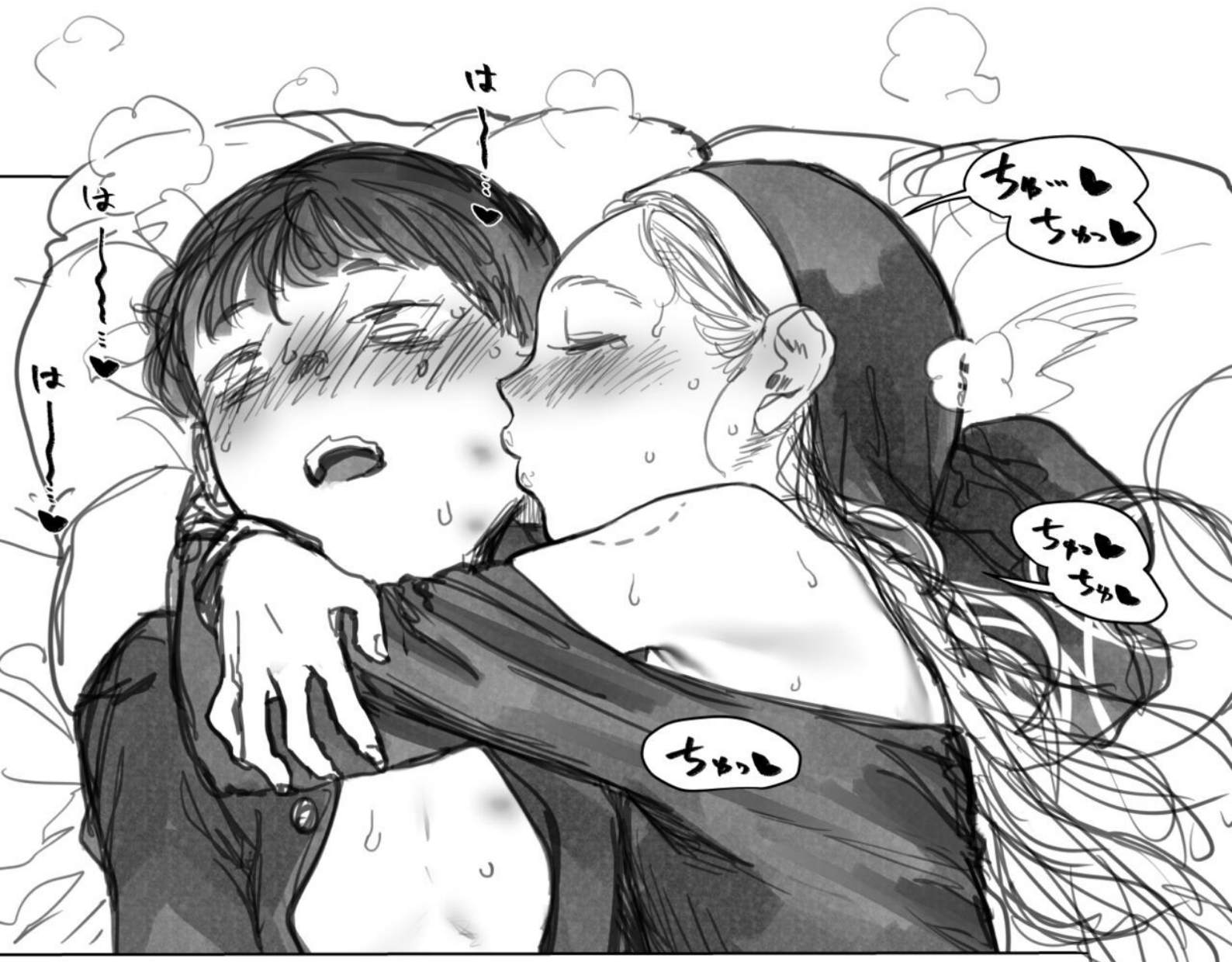
神父サマ・・・

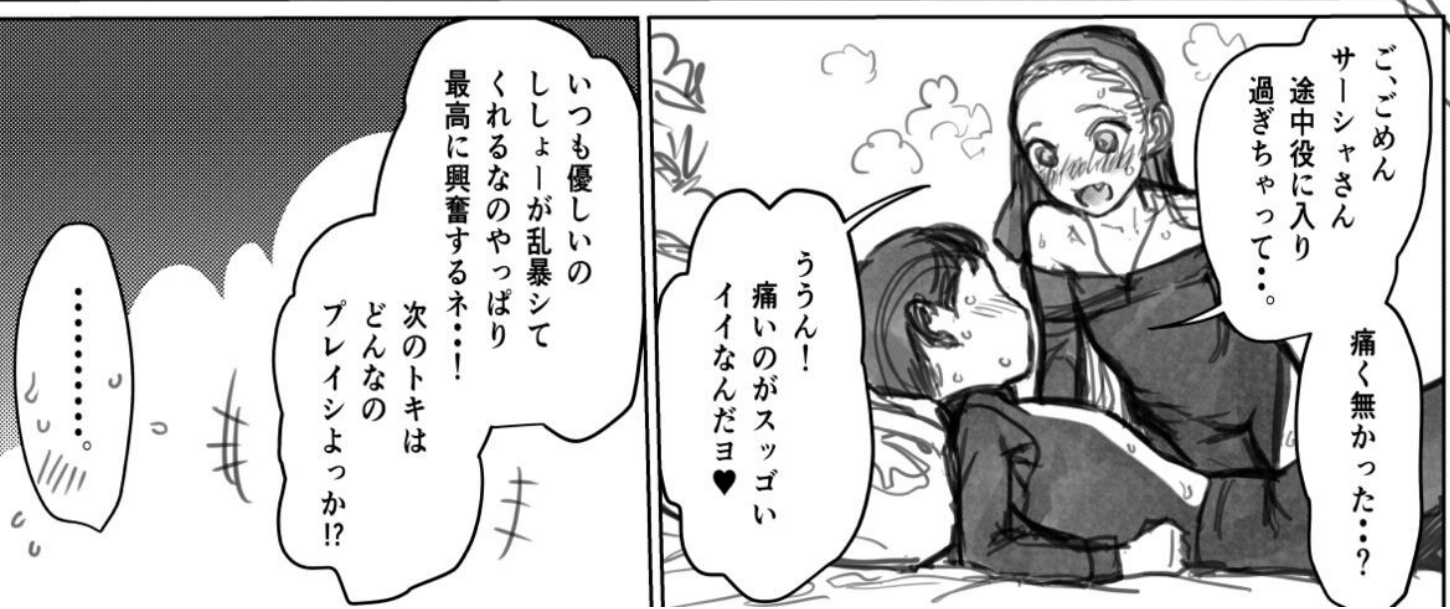
何を今更・・、
ぶるるッッ
赦しだと・・!?
んっ
神を
裏切り・・ッ!!
私の信頼を
裏切った罰は・・!
はぁ
はぁ
はぁ
し、
神父サマ・・?
その身体に深く
刻み込まなくては
ならない・・ッ!!

がぶぅッ
ビクッ
おッ♥
でくでくでくッ
ビクッ
ぐぶぶぶぶ
ぶッ
ごッ
ぐッ
ぐぷぷぷぷ
ぐぷぷぷぷ
ぐぷぷぷぷ

う汚ぇ…ッ
はーーー♥
はーーー♥
はーーー♥
はーーー♥
はーーー♥
ああ・・、
何て美しい姿だ
シスター・サーシャ・・。
ビクッ
ビクッ
ビクッ
罪にまみれた
仔羊よ・・。

私と共に
地獄へ
堕ちよう・・。





でも、実際
痕残らないか
心配だよ・・。
ん～・・・。
だけど、
「マーキング」
みたいなカンジで
ドキドキ
シない・・？
ごくり…
・・・・・・・ッ!!
あ・・っ♥
あれれ～？
サーシャのコト
もう一回虐めて
くれるデスか？
神父サマ・・・♥
くすくす。
いや、もう
あんな乱暴なやつは
シたくないから
せめて違うのを・・
え～・・・。

・・じゃあ、次は
「シスター・サーシャが
悪魔に乗り移られて」
「神父サマ襲っちゃう」
やつシてみよっか・・？
でくでく
でくっ
ギ…ッ
あ
え・・!?
あ・・ッ
その・・・。
♥
はーー…
はーー…
はーー…

KINPATSU
HEKIGAN